



第14回定期分会大会を開催！

東海労大一運輸所分会は7月20日、15時30分より新大阪丸ビルにて第14回定期分会大会を開催しました。大会は議長に梶田氏を選出、山嶋分会長の挨拶の後に本部、地本、各分会の来賓挨拶を受けていきました。

山嶋分会長からは、この間のボーナスカットをめぐる労審の取り組みについて、たしろ再選に向けての準備、平和を守る取り組みについての力強い挨拶が述べられました。本部からは船出副委員長、関西地本からは畑野書記長、関西の各分会を代表して大二運の今田副分会長からそれぞれ挨拶をいただきました。大会は新執行体制を確認し成功裡に終了、その後は場所を変えての懇親会となりました。



(団結ガンバロー)



(懇親会)

2014年度役員体制

分会長	高田裕雄	
副分会長	山嶋信二	高橋衛
書記長	西三喜夫	
執行委員	濱上俊明	広瀬正規
会計監査	和田充弘	

平和な時代の危機が現実の前に迫ってきています。安倍政権の集団的自衛権の行使を容認する閣議決定は暴挙以外の何物でもありません。そして「戦争をする国」づくりが今後も急ピッチで進むことは間違いありません。安倍首相が取り戻そうとしているのは、かつての大日本帝国なのでしょう。どんなにきれいな言葉で語ろうと、現実に行っていることはその道を辿ることではしかありません。大事なことは、情報の洪水の様な状況がありますが、何が行われているのかしっかりと見ていくことでは

ないでしょうか。好むと好まざるとにかかわらず、私たち労働組合はこの社会の現実から逃れることは出来ません。戦争をする国は、戦争をする体制をつくらうとします。昨年の特定秘密保護法に示されるような、種々の法律が準備されています。平和国家日本という国の形が変えられようとしているのです。私たち大一運分会は、労働組合として「戦争をする国」になることに反対です。その為に精一杯頑張ります。